

# 人工股関節置換術（変形性股関節症）

経過が良ければ翌日から歩行。入院約3週間。自己血輸血併用。およそ20年以上は、耐久性あり。（個人差あり）  
術後は脱臼と緩みに注意し、年一回レントゲンで確認。減量し、重労働や過激な運動は避ける。

体重を支える部分の隙間がない  
軟骨がない（骨が露出）  
痛みがとれることはない  
骨同士が削り合い進行していく。

正常ならば、隙間が空いている。  
骨頭が丸く、骨に覆われている。



**異常** 骨がなくなる前に手術

**正常**

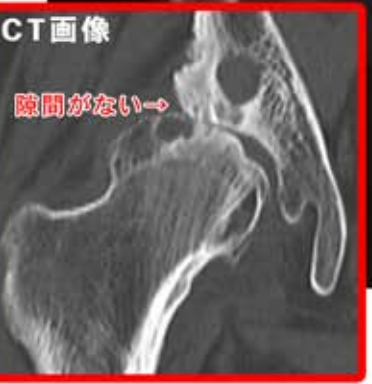
手術

## 経験によって結果に差が出る手術

（脱臼や耐久性、麻痺、跛行、脚長差、痛みなど）  
股関節の専門医は県内でも数人しかおらず、  
大病院だからといって必ずいるとは限らない。  
手術適応や手術時期など判断が遅れ、  
手遅れになってしまう可能性がある。

骨盤にカップを埋め、ネジで留める。  
骨頭を取り除き、差し歯のように棒を入れる。  
その棒に玉をつけ、骨盤のカップにはめる。

**痛みが取れる 跛行が治る**  
**足の長さが改善される**



オペ前

オペ後